

麻機遊水地工区別イメージ図 (P13~17)

第1工区整備イメージ

緑地 体験

体験農園

マルシェ

ハス池

歴史文化の展示

■ **第1工区** (面積 21.7ha,貯留量 20 万 m³)
 《自然とふれあう体験型の都市緑地》
 麻機の自然・歴史・文化の伝承を体験する都市緑地の整備を行う。
 内容：公園、農業体験、歴史文化・湿地資源の展示、農産物直売イベント

■ **第2工区** (面積 93ha,貯留量 68 万 m³)
 《交流が生まれる水辺のレクリエーションゾーン》
 自然や歴史を学びながら散策できる散策路や、県内外からのアクセスの良さを活かし、憩いと交流のゾーンとしての活用を行う。
 内容：散策路、水辺の癒し空間、遺跡の案内

■ **第3工区** (面積 55ha,貯留量 67 万 m³)
 《連携するネイチャーフィールド》
 麻機の湿地環境のシンボルエリアとして自然を活用し、医療・健康・福祉や産業と連携し、自然との共生・資源循環型環境保全の実践を進める。
 内容：自然観察・多目的広場・伝統的漁法、経済振興



■ **第4工区** (面積 32ha,貯留量 53 万 m³)
 《水と親しみスポーツを楽しめる健康エリア》
 水辺の自然環境の保全と創出による憩いの場と、スポーツも楽しめる場として、心と体の健康増進エリアとして利用する。
 内容：自然観察デッキ・グラウンド・散策路・池の森 等

■ **第5工区** (面積 5ha,貯留量 5 万 m³) ヘリポート整備済
 《市民の要求に応える交通施設》 内容：ヘリポート、貯留池

自然 共生

第3工区整備イメージ

多目的広場

福祉農園

柴あげ漁

貴重な種

貴重な種



第4工区整備イメージ

自然 健康

自然環境の保全

親水機能

スポーツエリア

交流 憩い

第2工区整備イメージ

水辺のレクリエーション

遺跡に学ぶ地域の歴史